

第六十四回帝國議會
衆議院

少年教護法案委員會會議錄(速記)第十六回

會議

昭和八年三月十三日(月曜日)午後一時四十分開議

出席委員左ノ如シ

委員長 牧野 賤男君

理事中野勇治郎君

田中喜代松君 丸山 浪彌君

星島 二郎君 犬養 健君

荒川 五郎君 山科 儀重君

青木 亮貫君 伊豆 富人君

同月十一日兒童虐待防止法案(政府提出)ノ
審査ヲ本委員ニ付託セラレタリ

出席政府委員左ノ如シ

社會局長官 丹羽 七郎君

本日ノ會議ニ上リタル議案左ノ如シ

兒童虐待防止法案(政府提出)

○中野(勇)委員長代理 暫ク委員長ノ代理
ヲ勤メマス——是ヨリ會議ヲ開キマス、政

府提出ノ兒童虐待防止法案ヲ議題ト致シマ
ス——御質問ヲ承リマス

○荒川委員 質問ハアリマスガ、一應政府
カラ御説明シテ下サツタラ如何デアリマス

第六類第四號 少年教護法案委員會會議錄

第十六回 昭和八年三月十三日

カ

○丹羽政府委員 只今御審議ヲ願ヒマスル

所ノ兒童虐待防止法案ニ付キマシテ、提案
ノ趣旨ヲ御説明致シタイト思ヒマス、現在
我國ノ實情ヲ見マスルニ、兒童ニ對スル各
種ノ虐待事實ハ、往々社會ノ耳目ヲ聳動ス
ルガ如キモノガアリマスルト共ニ、兒童ノ
心身發達上甚シキ弊害ヲ伴フ虞ガアリマス
ル所ノ、特殊ノ業務ニ兒童ヲ使用スル事實
モ、亦少カラズ見聞致スノデアリマシテ、
是等ノ事實ハ何レモ兒童ノ健康ヲ害ヒ、性
能ノ發達ヲ阻ムハ勿論デアリマシテ、國家
ノ將來ニ對シマシテ償ヒ難キ損失ヲ與ヘル
コトハ、洵ニ想像ニ難クナイノデアリマス、
殊ニ近時財界ノ不況ニ伴ヒマシテ、兒童ニ
對スル此種ノ虐待ハ一層増加ノ傾向ヲ帶ビ
マシテ、又其性質モ著シク苛酷ノ傾向ガア
ルノデアリマス、然ルニ從來是等ノ虐待行
爲ノ豫防又ハ保護救済ニ關シマシテハ、刑
法及警察犯處罰令中ニ若干ノ制裁規定ヲ存
シマスノト、民法中親權者ノ爲ス虐待ニ付
キ、親權喪失ノ規定ガアルニ止マリマシテ、

虐待ノ積極的防止及其發見セラレマシタル
被虐待兒童ノ救済ニ關シテハ、何等方法ガ
定マツテ居ラナイ狀態ニ在ルノデアリマス、
其點ハ洵ニ國家將來ノ爲ニ、將又社會人道
ノ爲ニ考ヘマシテモ、寒心ニ堪ヘナイ所デ
アリマス、政府ニ於キマシテハ是等ノ實情
ニ鑑ミマシテ、多年兒童保護立法ノ確立ヲ
念ト致シマシテ、是ガ調査研究ニ努力シ來ッ
タノデアリマスガ、今回特ニ十四歳未満ノ
兒童ノ虐待防止ノ爲ニ、特ニ法規ヲ制定ス
ルノ急務ナルヲ考ヘマシテ、茲ニ本案ヲ提
出スルニ至ツタノデアリマス

今本法案ノ内容ノ主ナル點ニ付テ述ベマ
スレバ、第一ハ兒童ヲ保護スベキ責任アル
者、即チ親權者後見人其他兒童ヲ保護スベ
キ責任アル者ガ、兒童ヲ虐待シ又著シク監
護ヲ怠リマシタル場合ニ於キマシテハ、地
方長官ヲシテ兒童保護ノ責任アル者ニ對シ
マシテ、或ハ訓戒ヲ爲シ又ハ其監護ニ條件
ヲ付スルコトヲ得セシムルト共ニ、必要ア
ル場合ニハ兒童ヲ親權者後見人ニ引渡シ、
若クハ私人ノ家庭又ハ適當ナル施設ニ委託
スルコトヲ得セシメマシテ、以テ兒童ノ監
護教養ニ充分ニ注意ヲ加ヘルコトニ致シタ
ノデアリマス、即チ從來是等ノ虐待ト云フ
モノガ、社會上人道上頗ル不都合デアルコ
トヲ考ヘマシテ、其虐待ヲ受ケル子供ノ世
話ヲシテヤルト云フ方法ガ缺ケテ居リマシ
タガ、本案ハ第一ニ其點ニ著眼致シマシテ、
是等ノ被虐待兒童ヲ引受ケテ、世話ヲシテヤ
ルト云フ處マデ、規定ヲ致シタノデアリマス
第二番目ニハ兒童ノ精神又ハ身體ノ發達
ニ、著シキ障害ヲ與フル如キ業務ニ兒童ヲ
使用スルコトヲ禁止シタノデアリマス、蓋
シ兒童ニ對スル虐待ハ、文明社會ノ耻辱デ
アリマシテ、國家永遠ノ損失デアリマス、即
チ不具畸形兒童ヲ觀覽ニ供シ、兒童ニ乞食
ヲ爲サシメ、又ハ兒童ヲ用ヒマシテ乞食ヲ
爲シ、又ハ輕業曲馬等ノ如キ危險ナル業務
ニ兒童ヲ使用スルコトヲ禁ジタノデアリマ
ス、即チ是等ノ業務ハ、兒童ヲ殆ド人間扱
ヒセズニ、其事自體ガ虐待ニ涉ルヤウナ仕
事ヲサセテ居ルノデアリマス、又表面ニ現
レマス業務以外ニモ、其者ノ日常生活ニ於

付託議案(審査終了ノモノヲ除ク)

助産師法案(野中徹也君外二名提出)

産師法案(土屋清三郎君外三名提出)

産師法案(野方次郎君外二名提出)

産師法案(山道襄一君外三名提出)

兒童虐待防止法案(政府提出)

キマシテ、是等ノ仕事ニ從事セシメラレテ、非常ナ虐待ヲ受ケテ居ルヤウナ者モアリマスノデ、之ヲ嚴禁致シマシテ、之ニ反スル者ハ嚴罰ヲ科スル、比較的重イ刑罰ヲ以テ之ニ臨ムコトニ致シタノデアリマス

第三ニハ兒童ノ虐待ニ涉リ、又ハ之ヲ誘發スル虞アル業務ニ付キマシテハ、地方長官ヲシテ兒童ノ使用ヲ禁止又ハ制限ヲ爲シ得ルコトニ致シテ、周到ナル保護ヲ加ヘテ、兒童虐待ノ事實ノ發生ヲ未然ニ防止スルコト、致シタノデアリマス、此第三ノ點ハ或ハ乞食ニ類スルヤウナ仕事、殊ニ物品ノ販賣ノ如キモノヲ道路ニ於テ爲サシムルトカ、或ハ戸々ニ就テ諸藝ヲ演ゼシムルトカ云フヤウナコトヲ致シマシテ、ソレ自體直チニ虐待ト云フ迄ニ至ラヌモノモアリマスガ、又虐待ト紙一重ノモノモアルノデアリマスルケレドモ、是等ニ付キマシテハ其甚シキモノヲ禁止シ、其程度ノ稍低キモノニ付キマシテハ制限ヲ加ヘマシテ、之ヲ保護致シタイト云フ趣意デゴザイマス

本法案ハ以上ノ如ク虐待ヲ被リマシタル兒童保護ノ爲ノ處分、及特殊業務ニ於ケル兒童使用ノ禁止制限ヲ致スト云フ、二ツノ點ヲ重點ト致シ、之ニ附隨致シマシテ其監督處分ニ要スル費用ノ徵收及負擔竝ニ罰則等ニ關シマシテ、若干ノ必要ナル規定ヲ設ケタノデアリマス

惟フニ兒童ニ對スル虐待ノ防止ハ事小ナルガ如クシテ、實ハ風教道德ノ根柢ニ關スル所ノ重大ナル問題デアリ社會文化ノ核心ニ觸レテ居ル所ノ問題デアリマシテ、苟モ等閑ニ附スルヲ許サル所デアリマス、何卒速ニ御審議ヲ下サイマシテ、御賛成アラシコトヲ希望致スノデアリマス

○荒川委員 此委員會ハ少年教護法カラ少年ノ飲酒制限ト云フヤウニ、子供ヲ主トシタ部會デ、遂ニハ產婆ノ規則マデ入レテ、產レヌ先ノコト迄、小サイ方ヘト向イテ來テ居ッタノデアリマスガ、此法案ハ兒童ノ保護ト云フノデアリマシテ、子供ノ法律ノヤウデアアルガ、實ハ不良老年ヲ取締ラウト云フ、少年ノ保護ニアラズシテ老年ノ取締デアアルノデアリマスケレドモ、兒童ナリ少年ナリニ一點溫キ國家ノ同情ヲ下セラレルト云フ點ニ於テハ、是迄ノ諸案ト其旨ヲ一ニシテ居リマスノデ、此案ヲコ、迄進行セラレタノハ、私共モ敬意ヲ表スルノデアリマス

所ガ二三點御伺ヒシタイコトガアリマスノデ、一問一答ニ願ヒタイノデアリマスガ、第一ニ私生兒ノ數ハドノ位アッテ、ソレカラ被虐待兒童ト、私生兒ト實子トノ數ノ比例、其總數ニ對スル比例ト云フヤウナモノガ、御調べニナッテ居リマセウカ、若シソレガナケレバ、何カ便利ナ表ガ出來レバ、ソレヲ頂戴シタイ、ソレカラ示サレタ被虐待兒童數デ、此法律ニ依テ保護シヨウト云フ十四歲未滿ノ者ガ何程、十四歲以上ノ者ガ何程ト、區別ガシテアリマスガ、此十四歲以上ノ者モ十四歲以下カラ此被虐待ヲ受ケテ居ッタ者デアラウト思フ、殆ド皆サウデハナイカト思フ、ソレガ年齡ガ今日ニ至ッテ十四歲以上ニナッテ居ルノデアアルガ、其以前ヨリ是等ガアッタナラバ、此法律ノ保護ヲ受ケラレルモノデアラウト思フガ、其點ニ付テ御取調ガアツカドウカ、是ハ表ヲ願ヒタイ第一デアリマス、之ニ付テ先ヅ御答ガアリマスレバ、ソレヲ承ッテ次ニ……

○丹羽政府委員 只今ノ御尋ノ中ノ、被虐待兒童ノ數ノ調ハ、既ニ御手許ニ差上ゲテアルコト、思ヒマスルガ、其中デ此表ニ現ハレテ居リマスルモノハ、十四歲以上ノ者モ現ハレテ居ル、ソレハソレ以前ヨリ、詰リ十四歲ニ達セザル以前ヨリ、虐待ヲ受ケテ居ッタノデハナイカ、其點ノ調ハナイカト云フ御尋デアリマスルガ、大體此數ハ、警察ニ於テ虐待事實アリシテ檢舉致シマシタル者ノ數デゴザイマス、サウシテ是ガ十

四歲以上ニナリマシタ者モ、或ハ十四歲ニ達セザル以前ヨリ虐待ヲ繼續セラレテ居ッタカモ知レナイト云フコトハ考ヘラレマスガ、計數ノ上デ、ソレガドノ程度マデ十四歲以前カラ虐待ヲ受ケテ居ッタカト云フ點ハ、ハッキリ調ベタモノガゴザイマセヌ

ソレカラ私生兒ノ數ト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ頗ル澤山アルト思フノデアリマシテ、是モ今數字ハナイノデゴザイマス、唯茲ニ棄子ノ數ヲ調ベタモノガゴザイマス、是ハ何レ警察ノ手ニ掛ッタ者ニ付テノ調デアリマスルガ、昭和五年ノ調デ棄子ノ數ガ二百一デアリマシテ、生存シタル者ガ男ガ八十八、女ガ六十九、死亡シアリシモノガ男二十六、女十八ト云フ數ニ相成ッテ居リマス、其外御手許ニ差上ゲマシタモノ、中ニ、例ヘバ養ヒ子——金ヲ添ヘマシテ子供ヲ養ヒ子ニ致シタト云フ者ノ數モ、調ベタモノヲ差上ゲテゴザイマス

○荒川委員 內務省デハ御分リニナリマスマイガ、今日貧困兒童ノ給食ト云フコトガ非常ニ行ハレテ居ル、食ハズニ學校ニ通フ者ハ洵ニ同情スベキ者デ、給食ト云フコトハ一面ニ於テハ已ムヲ得マセヌガ、一面ニ於テハ是デ乞食ヲ養成スルヤウナ傾ガア

タル者ノ數デゴザイマス、サウシテ是ガ十

四歲以上ニナリマシタ者モ、或ハ十四歲ニ達セザル以前ヨリ虐待ヲ繼續セラレテ居ッタカモ知レナイト云フコトハ考ヘラレマスガ、計數ノ上デ、ソレガドノ程度マデ十四歲以前カラ虐待ヲ受ケテ居ッタカト云フ點ハ、ハッキリ調ベタモノガゴザイマセヌ

ソレカラ私生兒ノ數ト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ頗ル澤山アルト思フノデアリマシテ、是モ今數字ハナイノデゴザイマス、唯茲ニ棄子ノ數ヲ調ベタモノガゴザイマス、是ハ何レ警察ノ手ニ掛ッタ者ニ付テノ調デアリマスルガ、昭和五年ノ調デ棄子ノ數ガ二百一デアリマシテ、生存シタル者ガ男ガ八十八、女ガ六十九、死亡シアリシモノガ男二十六、女十八ト云フ數ニ相成ッテ居リマス、其外御手許ニ差上ゲマシタモノ、中ニ、例ヘバ養ヒ子——金ヲ添ヘマシテ子供ヲ養ヒ子ニ致シタト云フ者ノ數モ、調ベタモノヲ差上ゲテゴザイマス

○丹羽政府委員 只今ノ御尋ノ中ノ、被虐待兒童ノ數ノ調ハ、既ニ御手許ニ差上ゲテアルコト、思ヒマスルガ、其中デ此表ニ現ハレテ居リマスルモノハ、十四歲以上ノ者モ現ハレテ居ル、ソレハソレ以前ヨリ、詰リ十四歲ニ達セザル以前ヨリ、虐待ヲ受ケテ居ッタノデハナイカ、其點ノ調ハナイカト云フ御尋デアリマスルガ、大體此數ハ、警察ニ於テ虐待事實アリシテ檢舉致シマシタル者ノ數デゴザイマス、サウシテ是ガ十

四歲以上ニナリマシタ者モ、或ハ十四歲ニ達セザル以前ヨリ虐待ヲ繼續セラレテ居ッタカモ知レナイト云フコトハ考ヘラレマスガ、計數ノ上デ、ソレガドノ程度マデ十四歲以前カラ虐待ヲ受ケテ居ッタカト云フ點ハ、ハッキリ調ベタモノガゴザイマセヌ

ソレカラ私生兒ノ數ト云フ御尋デアリマシタガ、是ハ頗ル澤山アルト思フノデアリマシテ、是モ今數字ハナイノデゴザイマス、唯茲ニ棄子ノ數ヲ調ベタモノガゴザイマス、是ハ何レ警察ノ手ニ掛ッタ者ニ付テノ調デアリマスルガ、昭和五年ノ調デ棄子ノ數ガ二百一デアリマシテ、生存シタル者ガ男ガ八十八、女ガ六十九、死亡シアリシモノガ男二十六、女十八ト云フ數ニ相成ッテ居リマス、其外御手許ニ差上ゲマシタモノ、中ニ、例ヘバ養ヒ子——金ヲ添ヘマシテ子供ヲ養ヒ子ニ致シタト云フ者ノ數モ、調ベタモノヲ差上ゲテゴザイマス

○荒川委員 內務省デハ御分リニナリマスマイガ、今日貧困兒童ノ給食ト云フコトガ非常ニ行ハレテ居ル、食ハズニ學校ニ通フ者ハ洵ニ同情スベキ者デ、給食ト云フコトハ一面ニ於テハ已ムヲ得マセヌガ、一面ニ於テハ是デ乞食ヲ養成スルヤウナ傾ガア

タル者ノ數デゴザイマス、サウシテ是ガ十

ル、既ニ家庭ノ食物ヨリハ學校ヘ行ッテ食ベ
タ方宜イカラ、ソコデ缺食兒童ヲ調べ
時分ニハ其人數ニ入ル、中ニハ下級社會デ
ハ、我が家庭デ食事ノ世話ガ出來ナイノデ、
ツイ五錢十錢出シテヤル、其金ハ自分デ取ッ
テ、サウシテ學校ノ給食ヲ受ケル、サウ云
フヤウナ有様デ、年々ニ此給食兒童ガ殖エ
ル、是ハ一ツノ乞食獎勵デアルト私ハ思フ、
一體獨立自治ノ精神ヲ養ハナケレバナラヌ
ノニ、其一面ニ於テ乞食ヲ獎勵スルヤウナ
傾ガアル、サウシテソレヲ恬トシテ恥ヂナイ
ト云フヤウナ、廉恥心ヲ失フト云フコトハ、

食ト云フコトガ、不羈獨立ノ精神ヲ失フト
云フコトニ相成リマスルコトハ、是ハ是非
避ケネバナラヌ事柄デアルト思ヒマス、唯
併シドウシテモ食糧ノナイ子供ニ付キマシ
テハ、何等カノ方法ニ於テ給與スルト云フ
コトモ、亦已ムヲ得ザル事柄デナイカト考
ヘマス、却テ兒童ノ發育ヲ害スルト云フコ
トモアリマスカラ、是ハ文部省ニ於キマシ
テ豫算ヲ取ラレタ、其豫算ノ執行ニ關シテ、
只今ノ御注意ハ十分ニ致スベキ點デハナイ
カト思ヒマス、其點ハ文部當局ニモ御趣旨
ヲ傳ヘテ置キタイト思ヒマス

品性教育上重大ナコト、思フノデアリマ
ス、是ハ主ニ文部ニ關係スル所デアリマス、
此點ハ本法案ノ乞食問題ニモ關係スル所デ
アルノデアリマスガ、文部省ノ方ノ調ナリ、
サウ云フコトニ付テノ何カ御注意ノアツタ
コトガアリ、或ハ取締ノアツタコトガアリマ
スレバ、茲ニ又承リタイト思ヒマス

○荒川委員 輕業ヤ曲馬ノ類ハ見ル者ガ膽
ヲ冷ス程ノ危險ヲ感ズルノデアリマス、併
ナガラ人ノ技能ニハ千差萬別、當ニ曲馬ト
云フモノバカリデナシニ、火ノ中ヘ入ッテ
何ヲスルトカ、刀ノ刃渡ヲスルトカ、色々
ナコトモアリマシテ、人ハ恐ロシイヤウニ
感ズルケレドモ、曲馬曲藝ノ如キハ、本人
ハ却テ愉快ニ思ッテ居ルモノガ多イ、既ニ私
共モ一度ソレヲ聞イテ見タガ、子供ガ何ト
モ思ッテハ居ラス、愉快ニ感ジテヤッテ居ル、
サウ云フコトヲ恐レル人ガ恐レルノデ、本
人ハサウ恐レテ居ルノデハナイカノヤウニ
私ハ思フ、是モ一ツノ人間ノ藝デアル、楠
正成ハ泣上戸ヲ使ッタト云フガ、泣クコト

○丹羽政府委員 只今ノ御尋ハ文部省ノ所
管デアリマシテ、詳シク私カラ御答ヲ致ス
コトハ出來マセヌガ、文部省ニ於キマスル
學校給食ノ關係ハ、豫算ヲ八十八萬圓計上
致シマシテ、相當ノ數ノ兒童ノ缺食ニ對シ
マシテ、食物ヲ給スルト云フ計畫デゴザイ
マス、只今御話ノヤウニ、學校ニ於ケル給

モ一ツノ藝トシテ役ニ立ツ、色々ナ方面ニ
技能ガアルカラ、普通ノ人カラ考ヘテ、是
ハ危險デアルト云フコトデ、若シ抑ヘル
ナラバ、ソレガ天カラ與ヘラレタル一ツノ
特徴デアッタナラバ、其モノガ此世ニ生レ
テ來タ意義ヲ取上ゲルコトニナル、人間ノ
本分ヲ取上ゲルコトニナルノデハナイカ、
斯ウ云フコトハ人ノ心理、生理ノ上カラ十
分ニ研究ヲ要スベキ事柄ト私ハ思ヒマス、
ソレヲ十四歳以下ニ限ルト云フト、小サイ
時カラデナケレバ、サウ云フコトハ出來ナ
イ、身體ノ筋骨ガ硬直シテハ、斯ウ云フ仕
事ハ出來ナイ、マダ仕事ヲシナイ筋骨ノ硬
直シナイ中カラヤッテ、サウシテ殆ド誰ニ
モ出來ナイヤウナ、一方カラ言ッタナラバ、
人間ノ技術以外ノ妙技、ソレマデモ演ズル
ヤウニナルノデアリマスカラ、此點ハ人ノ
性能ノ上カラ、兒童心理ノ上カラ、生理學
上カラ、私ハ大ニ研究スル餘地ガアリハセ
ヌカト思フ、第一ニ教育ニモ之ヲ認メテ居
ル、ドンナコトヲ認メテ居ルカト言ヘバ、
商船ニ乗り、アノ暴風怒濤ノ海ヲ引續返
スヤウナ中ニ於テ、帆柱ノ上ニ登ッテ行ク
時ニハ、帆柱ノ先ハ海ニ漬カルガ如クニ船
ハ揺レル、ソレナノニ帆柱ノ上ニ登ッテ作
業ヲシナケレバナラス、是ハ曲藝ヤ曲馬ト

コロデハナイ、實ニ心膽ヲ寒カラシメルヤ
ウナ仕事ヲシナケレバナラス、是等モ人間
ノ世ノ中ニ帆柱ト云フモノヲ認メルト云フ
以上ハ、當然是ハ必要ナ仕事デアル、サウ
云フモノハ皆止メサスト云フ譯ニ行カナ
イ、デアルカラサウ云フ身體ヲ身輕ルク働
カスト云フコトモ、人間ノ一ツノ必要ナコ
トデアッテ、又人間ノ生レテ來ルニハ、其處
ニ一ツノ特徴ガアルノデアアルマイカ、又近
頃ハ非常ニ高イ「ビルディング」建設物ガ
出來マス、ソレ等ノ五階、七階、十階ノ高
イ所ニ歩ミ段ヲ作ッテ、サウシテ其上ニ登ッ
テ、單ニ輕業デハアリマセヌ、重イ瓦ヲ持
チ或ハ玄翁ヲ持チ、サウシテ此大切ナ仕事
ヲシナケレバナラス、更ニ其上ニ高イ雲ヲ
突クヤウナ何百尺ノ煙突ノ上ニモ登ッテ、
仕事ヲシナケレバナラス、是等ハサウ云フ
コトガ、デンド頭ニナイ人カラ見レバ、洵
ニ危險千萬デアルケレドモ、彼等本人カラ
見タナラバ、左程ニ感ジハシナイ、又サウ
云フモノガ洵ニ一部分ノ、誰ヲ以テモ代ヘ
ラレヌ仕事ヲシテ居ルノデアリマス、隨テ
曲藝曲馬ニ對シテモ、普通人ノ危險ト感ズ
ルコト、本人ノ危險ト感ズルコト、是ハ人
人ニ依テ違フカラ、其分界ヲ立テナケレバ、
本人ノ個性、特徴ヲ奪フト云フコトニナル

嫌ヒガアリ、又之ヲ止メレバ、十四歳以下ノ者ガ、商船學校ニ入ッテヤル商船練習ナドモ止メナケレバナラス、斯ウ云フコトガ出來テ來ルノデ、是ハ教育ニ關係シテ來ル話デゴザイマスガ、危險ナコトハヤラサヌガ宜イガ、ソコマデ兒童ノ保護ヲシヨウト思ッテ、却テ本人ノ特徴ヲ奪フト云フコトニナルノハ、考物ト私ハ思フノデアリマス、是等ノ點ニ付テ御取調ニナッテ居リマスカ、其御説明ヲ承リタイノデアリマス

○丹羽政府委員 只今曲馬曲藝等ニ關聯致シマシテ御質問デゴザイマシタガ、コ、ニ曲馬曲藝トシテ舉ゲマシタノハ、興行トシテ行ヒマス所ノ曲馬ヤ曲藝ヲ舉ゲタノデアリマス、是等ノ曲馬ヤ曲藝ニ付テハ、荒川サンモ十分ニ御承知デアルト思ヒマスガ、曲馬曲藝ニ從事シテ居ル兒童ガ非常ニ憐レナ狀態ニ在リ、ソレ等ハ誘拐セラレテ來タリ或ハ賣ラレタリシタ子供ガ、大部分ヲ占メテ居ルト思フノデアリマス、只今御述ニナリマシタ兒童ノ性能ニ應ジテ仕事ヲ授ケテヤルト云フコトノ大切ナル點ニ付テハ、私モ深く之ヲ考ヘテ居ルノデアリマス、隨テ商船學校ニ於テ、怒濤ノ中ニ於テモ帆柱ノ高イ所デ各種ノ作業ヲシナケレバナラス、或ハ火災ノ際ニ非常ニ高層ナル建築物ノ上ニ

登リ、消防作業ニ從事シナケレバナラス、或ハ其他各種ノ危險ヲ冒シテ爲スベキ有益ナル、又世ノ中ニ大切ナル仕事ガ段々トアルト思ヒマス、是ハ教育家トシテソレ等ノ難ニ赴ク、又有用ナル、有益ナル、爲サナケレバナライイ仕事ニ向ッテ、十分突進シテ行クダケノ勇氣ヲ養ヒ、又ソレダケノ技術ヲ養ハセルコトハ、頗ル大切ナコト、思ヒマスガ、茲ニ禁止致サウト致シマス事柄ハ、所謂見世物ニ致シテ居ル所ノ曲馬ヤ曲藝デゴザイマシテ、是等ハ非常ニ憐レナ狀態ニ在ル子供ダケヲ、取扱ッテ居ルノデアリマス、所デ是等ノ見世物ニ使ッテ居リマス子供モ、ソレ等ノ曲藝ヲ覺エマスニ付テハ、非常ニ虐待若クハ虐待ニ近イ取扱ヲ受ケテ、漸ク覺エ込ムヤウナ憐レナ狀態ニ在リマスノデ、是等ハ是非禁止ヲ致シタイ、是等ノ點ニ付テハ十分考究ヲ致シタ上ニ、此結論ニ到著致シタ次第デゴザイマシテ、只今荒川サンノ御心配ノ點ノ他ノ有益ナル、又爲サナケレバナライイ仕事ニ於キマス危險ナル仕事トハ、全然趣ヲ異ニシタ點ニ付テ規定ヲ致シタ次第デゴザイマス

○荒川委員 既ニ性能ノ特徴ヲ認メテ水火ノ危險、乃至人間業デ出來ヌヤウナ仕事ヲサセルト云フコトヲ認メル以上ハ、本人ガ

商賣人ニナリ曲馬曲藝ヲヤル、ソコカラサウ云フ性能特徴モ生レテ來ルノデアリマシテ、是ハ學校教育ダケデ行ケルモノデハナイノデアリマス、曲馬師ノ子ガ一層サウ云フコトヲヤルヤウナ形ヲ有ッテ生レテ來ルコトモアリマシテ、既ニ世ノ中ニサウ云フ危險ヲ認メル以上ハ、ソレガ興行ニナッテ居ルカラト言ウテ、止メルト云フコトニハ結論ヲ得難イヤウニ思フ、總テノ仕事ノ指導ヲ受ケルニ付テハ、他カラ見レバ虐待デアルトモ見ラレル、學校デモ木馬ヲ飛ブノニ、體ガ小サクテ能ウ飛バヌ、ソレヲ色々訓練シテ飛バシテヤルノハ、本人カラ見レバ一ツノ虐待デアル、サウ云フ練ルト云フコトハ、他カラ見レバ虐待ニ見エルコトモ少クナイノデアリマス、ソレガドウシテモ出來ナイモノヲ無理ニヤラサウト云フコトニナルト、ソレハ殘酷デアリマス、貴子ヲシテ或ハ誘拐シテ、出來ナイ者ニサウ云フコトヲヤラセルノハ、ソレハ實ニ殘酷デアリマスガ、子供ガ頼ル所ガナクシテ「サーカス」ノ手ニ這入ッテヤルノモ、或ハ何カノ緣デ、サウ云フ所カラ又偉大ナル發見ガ出來ルカモ知レヌノデアリマス、未ダ思ヒ及バヌ所ノ研究モ出來ルカモ知レヌノデアリマシテ、人間ノ世ノ中ニアル仕事ハ、ソ

レガ難儀ナ所ヲ見テ之ヲ單ニ虐待トハ言ヘマイト思フノデアリマス、隨テ十四歳以下デ之ヲ止メルト云フコトハ、其處ニ先刻申シタヤウニ、身體ガ固ッタク者ニハモウ出來ナイコトデアル、ソレデ之ヲ厲行スルト、ツイ斯ウ云フヤウナ一種ノ世ノ中ノ見世物トナリ、サウシテソレヲ危險ニ感ジテ、見テ眼ヲ廻スヤウナ者モアルシ、又ソレヲ見テ非常ニ愉快ニ感ジテ、サウシテ輕妙ナル業ニ憧ガレ、又自分モサウ云フヤウナ方面ニ勇氣ヲ起シテ、一方ニハ勇氣ヲ養フ教育ニモナリ得ルノデアリマスカラ、兒童一般ノ虐待ヲ防止セラレル方面ニ付テハ、私共ハ疑義ヲ挿ムモノデハナイノデアリマスガ、是等ノ曲馬曲藝、ソレ以上ノ危險ヲ既ニ世ノ中ニ必要ト認メテアル以上ハ、之ヲ見ルモノニシテヤルト云フコトモ、一ツノ是ハ獎勵方法デアッテ、サウ云フコトガ一ツノ進歩ヲ助ケルト見レバ、敢テ之ニ大イニ重キヲ置イテスル必要ハ如何デアラウカ、是等ノ點カラ考ヘテ、見世物ニスルカライケナイト云フコトニナッテハ、到底此仕事ハ出來ヌコトニナル、見世物ニスルカラ皆サウ云フコトヲヤルノデアリマス、ソレヲ將來止メルト言ッたら、サウ云フヤウナ働キアル實ニ輕妙ナ人間活動ハ、遂ニ無クナル

ヤウニナッテシマヒハセヌカ、斯ウ云フコ
トヲ私共ハ憂フルノデアリマスガ、更ニソ
レニ付テノ御説明ヲ願ヒタイ

○丹羽政府委員 曲馬ヤ曲藝ニ從事致シテ

居リマスル子供ノ生活ノ日常ヲ御考ヘ下サ
イマスレバ、是等ノ事柄ハ禁止スルガ宜イ
ト云フコトニ、御諒解願ヘルト思ヒマス、
是ハ大抵ハ誘拐サレタ子供トカ、或ハ貫ヒ
子トカ云フヤウナモノヲ集メテ參ルノデア
リマス、ドンナ親デモ自分ノ可愛イ子供ヲ、
曲馬ヤ曲藝ニ仕込マウト云フ考ハ有ッテ居
ラスト思ヒマス、是ハ已ムヲ得ズサウ云フ
境遇ニ在ル者ガ、致スヤウナコトニ相成ル
ノデアリマス、加之唯出來上リマシタ、練
習ヲ積ミマシタ上ニ、見世物ニナッテ居ル事
柄ノミヲ考ヘテ、其モノ、日常生活ニ於テ
是等ノ興行主カラ、如何ナル待遇ヲ受ケ
テ居ルカト云フコトヲ考ヘマスルト、皆是
ハ非常ナ酷イ目ニ會ッテ、僅ニ是等ノ仕事ヲ
覺エルヤウニ立到ルノデアリマス、如何ナ
ル親デモ自分ノ子供ヲ軍人ニシテ戰場ニ出
シ、ドンナ危險ナ所デモ行カナケレバナラ
スト云フコトヲ考ヘマセウ、又如何ナル暴
風雨ノ時ニモ、船員トナッタナラバ之ヲ突
切ッテ行ク勇氣ヲ起サナケレバナラス、斯ウ
云フコトヲ教ヘマシテ船員ニサセ、或ハ消

防夫ニ仕立テルト云フコトニ付キ、或ハソ
レ等ノ仕事ヲ覺エサセマスル上ニ於テ、相
當苦痛ヲ忍ンデ上達ヲ期セシムルト云フコ
トニ致スノデアリマセウケレドモ、自分ノ
子ヲ曲馬ヤ曲藝ニスル、唯曲馬ヤ曲藝ト言
ウタ技術ノ方面ノミデナク、其者ノ日常
生活ニ於ケル虐待冷遇、之ヲ考ヘ合セマス
レバ何人モ左様ナコトヲ希望スルヤウナコ
トニナラス、斯ウ考ヘテ居ルノデアリマス、
是ハ個人ノ性能ヲ發達セシムルトカ言ハレ
ル荒川サンノ、非常ナ大キナ御考トハ全然
違ッタ部門ニ屬スル所ノ、極ク虐待ト一緒ニ
ナッテ居ル所ノ特殊ナル藝當、之ヲ技術トカ
何トカ云フヤウナ、有益ナル方面ニ使フノ
デハナクシテ、單純ナ藝當ヲ致スト云フヤ
ウナ特殊ナル方面デアリマス、單ニ是ガ見
世物ニ供セラレルトカ否トカ云フコトデナ
ク、其者ノ日常生活、又其處ニサウ云フ仕事
ニ從事スルニ至リマスル徑路、詰リ誘拐セ
ラレタリ賣ラレタリ、サウ云フヤウナ徑路
等ヲ併セテ考ヘマスルト、ソレハ能ク分ル
ト思フノデアリマスガ、何故ソレデハ、ソ
ンナ誘拐サレタリ賣ラレタリスル子ガ斯ン
ナ所ニ行キ、外ノ者ハ行カナイカト云フコ
トヲ考ヘマスレバ、ドンナ親デモ特殊ノ何
カ原因ガナケレバ、斯ウ云フモノニ子供ヲ

仕立テナイト云フコトハ、即チ是ハ到底忍
ブベカラザル特殊ノ事情ノアル者ダケガ、
已ムヲ得ズシテヤッテ居ルト云フコトニ相
成ルト思フノデアリマスカラ、其點ハモウ
吾等ハ随分明瞭ナヤウナ氣ガ致シテ居ルノ
デゴザイマス

○荒川委員 我ガ實子ヲ斯ナ危險ナモノ

ニ入レルコトハ好マナイ、必ズ是ハ誘拐サ
レタ子供ヤ何カデアアル、ソレハサウデア
ウト思ヒマスルガ、一體世ノ中デ親程子供
ヲ殺スコトノ多イモノハナイ、殆ド世ノ中
ノ親ガ子供ヲ殺スノデアアル、其子供ハ醫者
ニハ極メテ不適當デアアルノニ、親ガ醫者デ
アルカラ醫者ニシヨウト思ッテ、サウシテ子
供ヲ醫者ニ押付ケテ生涯醫者ニナレト言
フ、又親ガ技術家デ、マダ其子供ガ數學ト
カサウ云フコトガ少シモ出來ナイノニ、ソ
レヲ其方ニ押付ケヨウトシテ、サウシテ出
來ナイコトヲサセテ居ル、天下ノ親ガ斯ウ
シテ子供ヲ殺スコトハ殆ド總テサウデア
ルト言ッテモ宜イ、茲ニ親ガサウ云フ兒童心理
ナドニ理解ガナイ爲ニ、我ガ家業ヲ繼ガセ
ヨウ、自分ノ便宜ナヤウニシヨウト云フ自
分ノ立場カラ、子供ヲ殺ス場合ガ多イノデ
アリマスカラ、誘拐シタモノデナケレバナ
ラスト云フノハ、サウ云フ所ニ特別ナ、即チ

親爺ハ氣ガ痛クナッテヨウヤラス所ニ、又ヤ
ル途ガ出來ルノデゴザイマス、誘拐ト云フ
偶然ノ事情ガアルコトガ、本人ガ特性ヲ發
達セシムル途ニモナルノデアリマスカラ、
必シモ私ハ大キナ意味カラ見テ、ソレヲ一
ツノ虐待ト云フ點カラノミ觀察スルニハ、
私ハ及ブマイト考ヘマス、既ニ世ノ中ニ斯
ウシテアッテ、ソレガ一ツノ事實トナッテ、殊
ニ曲馬曲藝ノ如キハ世界的ニ日本人ガ一番
能ク出來ル、何等教育モナイ、外國語ヲ知
ラス者デモ「サーカス」ナドハ世界中ヲ非
常ナ喝采ヲ受ケテ廻ッテ居ル、當ニ見世物ダ
ケデハナイ、ソレ等ノ色々ナ副産物ガアリ
得ルト思フノデアリマスカラ、此點ニ於テ
ハ政府ノ立案ノ趣旨モ、大體臆ロニ分ッタヤ
ウデアリマスガ、之ヲ十四歳以下ノ者ニハ
總テサウ云フ危險ナ業ヲ止メルト云フコ
トデナシニ、其點ハ其處ニ虐待ガアッタト云
フ、其虐待ノ事實ノミヲ此目標ニ置クヤウ
ナ意味合ニ、此處ヲ私ハシテ貰ヒタイ、私
ハ此曲馬曲藝ト云フモノハ、是ハ一ツノ世
ノ中ノ事業デアルト思フ、極メテ良イ物デ
アル、之ヲ十四歳以下ノ者ヲ止メテハ無イ
モノニナッテシマフ、無グスルニハ及バスノ
デアルト云フ點カラ左様ニ申ス、天下ノ森
羅萬象何一ツトシテ無用ナ物ハナイ、然ル

ニ若シ之ヲ曲馬曲藝カラ取去ッタナラバ、其者ガ無用ナ人間ニナッテ來ル、斯ウ考ヘルノデアリマスカラ、本人カラ言ウテモ、世ノ中ニ既ニ或ル仕事トシテ之ヲ見世物ニスレバ、澤山ノ人ガ見ニ行ク、金ヲ出シテ見ニ行クノデアリマス、ソレ等ノ點カラ申シマシテモ、ソコニ其仕事ハ認メル、サウ云フ輕妙ナ術ハ之ヲ絶滅シヨウト云フ趣意デナイ以上ハ、其點ノ意味合ヲ私ハモウ少シ法文ノ上ニ、明カニセラレタイト考ヘルノデアリマス、是ハ私ノ質問スル趣意ヲ申上ゲテ置クコトニ止メマス

其次ニ不具畸形ノ兒童ヲ見セナイヤウニト云フコトハ、是ハ相當資産ノアル者ナドハ見セナイガ、本人ガ食ヘナイノデ、ソレヘ出セバ食ヘルシ、或ハ親トシテモ食ウテ行カレル、ソレデ不具畸形ニ生レナガラ親ヲ養フコトガ出來ルノハ、其親カラ言ヘバ役立ツコトガアル、之ヲ若シ止メレバ、今日ノ公娼制度モ止メナケレバナラヌト云フコトト私ハ同ジ論法ニナラウト思フノデアリマス、サウ云フ者ヲ見セルノハ、一方カラ言ヘバ殘酷ノヤウデアルケレドモ、本人ハソレヲ耻辱ト感ジナイ、却テ人ガ見テ呉レルノデ喜ヅカモ知レナイ、ソコデソレヲ道德的ノ立場カラ見ルヨリハ、先ヅ食フコトガ

先デアル、人間ハ食フコトガ先デアル、本人ガ畸形デアッデモ、ソレヲ見世物トシテ食フコトガ出來ルノデアルカラ、止メルトスレバ先ヅ食フコトヲ與ヘテ之ヲ止メナケレバナラヌ、又一方カラ言ヘバ斯様ナ不具癡疾、畸形ノ者ヲ生ムト云フコトハ親ノ罪惡デアル、斯様ナコトニナッテ行クノハ、實ニ憫レデアルト云フコトハ、世間ノ人ヲシテ道德的ニ相戒メル一ツノ教訓ニモナリ得ル、又世ノ中ノモノハ總テガ教訓ニナリマス、是等ヲ一ツモ見セヌト云フコトハ、世ノ中ニサウ云フ者ガアルト云フコトヲ知ラセヌト云フコトハ、サウ云フ者ガアルト云フコトノ教育材料ヲ奪フモノデアリマス、世ノ中ニハ教育材料ガ必要デアル、善イ教育材料モ必要デアリ、又惡イ教育材料モ必要デアル、之ヲ善イ方ニ使フコトモ出來ル、其點カラ言ウテモ之ヲ一切見セナイト云フコトハ、サウ云フ實物ヲ奪ハウト云フコトニナル、之ヲ道德ノ根幹ニ觸レルト云フノデ見セルコトヲ總テ止メルノガ、果シテ宜イデアリマセウカ、先ヅ普通ナラバソレデ行ケレバ宜イケレドモ、先ヅ食フコトヲ親ニ與ヘテヤッテ、ソレカラ之ヲ止メナケレバナラヌト云フコトガ、問題デアラウト想フ、一體世ノ中ニ斯ウ云フ者ガ出ルコトヲ認メ

テ置イテ、出タ者ヲ苦メルト云フコトハ、果シテ如何デアリマセウカ、不良少年ガ校外ニ於テ出ルト云フノデ、教育ノ立場カラ此少年教護法ガ出來テ居ルガ、私ハ更ニ進ンデ優生學ノ立場ニ立ッテ、法制ヲ立テネバナラヌト思フ、花柳病ニ侵サレ或ハ其他ノ遺傳性ヲ持ッタ疾患ヲ受ケタ者ガ、アタラ惡性ノ病毒ヲ子供ニ及ボシテ、其結果斯ウ云フヤウナ不品行ナル親ノ惡イ所カラ、畸形兒ガ生レルノデアリマスカラ、茲ニ優生學ノ立場カラ、斯様ナ者ノ出テ來ナイ方法ヲ講ズル必要ガアル、元ハ去勢法ト言ヘバ男女ノ性能ヲ奪ハレルコトニナッテ、是ハ殘酷ダト言ハレテ居ッタガ、今日デハ其男女ノ交際ヲ奪フコトナクシテ、子供ヲ造ルコトノナイヤウニ行ケルマデニ、此方法ガ進ンデ居ルノデアリマス、今ヤ私ハ此優生ニ關スル法制ガ出ルベキ時期ダト思フ、隨テ此法律ヲ作ル前ニ、此優生學ノ立場ニ立ッテ、斯ウ云フ者ノ生レヌ方法ヲ講ズル必要ガアルト思フ、生レルコトヲ認メテ置テ、生レタ者ガ食フコトガ出來ナイヤウニ、ソレヲ止メルト云フコトハ、是ハ一部ノ者ガ兒童ヲ憫ムト云フ一點ハアルケレドモ、更ニ其裏面ニ於テ大ナル問題ガ横ッテ居ルト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○丹羽政府委員 只今ノ不具畸形ノ兒童ヲ觀覽ニ供スルト云フコトニ關聯致シマシテ、色々ノ點ニ付テノ御質問ガ含マレテ居ッタト思ヒマスガ、第一ニハ人道カラ考ヘマシテ、是等ノ子供ヲ觀覽ニ供スルト云フコトヲ止メサスト云フノニハ、前以テ優生學的ニ適當ナル施設ヲスル必要ガアルノデハナイカト云フ、斯ウ云フ御尋デアルト思ヒマス、只今ノ優生學的ノ御意見ニ付キマシテハ、世間ニ多數ノ共鳴者ノアルコトダト思ヒマスガ、直チニ法制ヲ立テネバイカヌト云フ點ニ付キマシテハ、是ハ他ノ方ノ主管ニ屬シマスノデ、私ヨリ御答致シ難イト思ヒマス、併ナガラ私ノ方ノ主管ノ事柄ヲ申シマスレバ、優生學的ニ適當ナル制度ガ立タヌ中ハ、是等ノモノハ放ッテ置イテ宜シイ、斯ウ云フコトハ言ヘナイト、斯ウ考ヘテ居リマス、デ何レニ致シマシテモ、斯様ナ不具畸形ト云フヤウナ不幸ナル子供ヲ人ニ觀セテ、サウシテ生活ヲスルト云フヤウナコトハ、洵ニ是ハ憫レナコトデ、人道上何トカ致サナケレバナラヌ事柄デアルト云フコトニ付キマシテハ、荒川サシモ無論御同感デアラウト考ヘルノデアリマス、唯併シ只今ノ御話ノヤウニ、此子供ヲ見世物ニスレバ、子供モ食ベテ行ケルノ

デハナイカト、斯ウ云フ御話デアリマスガ、其點ハ此不具畸形ノ者ヲ觀覽ニ供スルコトヲ止メマシタ爲ニ、貧困ニシテ生活ガ出來ナクナルト云フヤウナコトデアリマスレバ、ソレハ救護法ガ働キマシテ之ヲ救助シ、或ハ收容シテ救護スルト云フ方法モ、今日ニ於テハ整ッテ居リマスルノデ、以前ノ是等ノ救護ニ關スル制度ノアリマセヌ時代ニハ、此法律ヲ施行スルニ付テモ困ツタ點ガアリマシタガ、今日ハ救護法ノ施行モ出來テ居リマシテ、貧困ナル者ノ子供ノ救助ガ出來ルヤウニナッテ居リマ

スルカラ、其點ヲ合セテ考ヘマシレバ、差支ナク行クト思ヒマス、又何レニ致シマシテモ、中ニハ是等ノ不具畸形ノ子供ニシテ、觀覽ニ供セラレルコトヲ苦痛ト思ハナイデ、平然トシテ居ル者モアルト云フ御疑念モアルカモ知レマセスケレドモ、既ニ不具畸形ノ者ガ人ノ前ニ出テ、平氣デ居ルト云フヤウニナッテ居ルト云フコトハ、甚ダ氣ノ毒ナコトデアッテ、左様ナ所謂羞耻心ノナクナル、消磨スルト云フ事柄ガ、既ニ其子供ノ環境カラ致シマシテ、非常ニ是ハ氣ノ毒ナ状態デアアルノデアリマスカラ、是等ハ是非觀覽ニ供シナイト云フ程度ノコトハ、人道上カラ考ヘマシテモ、當然ノコト

ノハ無論止メテモ宜イカモ知レヌケレドモ、今日ノ普通ノ場合ハ殆ドサウデアアルマイト思フ、斯ウ云フ考ノ下ニ私ハ第七條ノ箇條ニ付テハ、教育上我が民族ノ素質向上ノ上カラ、深キ憂慮ヲ持ッテ居ル者デアリマス、隨テ第八條ニ於テモ、ドノ程度ノ取締

ガ出來ルモノデアリマセウカ、是モサウ深ク私共ガ立入ルニハ及バヌシ、況ンヤ今日ハ廢娼論ガ盛ンデ、廢娼論ガ盛ンニナルト同時ニ、私娼ハ滔々トシテ今日殖エテ居ル、隨テ不品行ナコトガ行ハレテ、一層不具畸形ノ者ガ餘計多ク生レルヤウナ傾ヲ以テ居リハシナイカト思フ、是等ヲ止メルト云フコトニナレバ、直チニ私ハ廢娼論ヲ作ウテ來ルト思フノデアリマスガ、是等モ道德カラ言ウタナラバ、餘リ歡迎スベキコトデハナイノデアリマス、併シ本人ノ事情ニ依テハ、ソレモ已ヲ得ナイ境遇ノ者モアリマス、ソレヲ止メル一方ニハ、却ッテ幾多ノ罪惡、不良ノ徒ヲ増ス場合モアルカラ、世ノ中ノコトハ單ニ一方ノミヲ見テ、サウダト判斷ガ出來ナイ、是等ノ點ヨリ七條八條ニ付テ折角御心配ニナッタ案デアリマスケレドモ、私ハ非常ニ心配ヲ持ッテ居ルノデアリマス、併シ實ハ私ハマダ條文モ讀ンデ居リマセヌ、先日大阪ノ方ニ行ッテ今朝歸ッテ來タ

カリデ、能ク研究シテ居リマセヌカラ、尙ホ研究ヲシ、或ハサウ云フ醫學者、心理學者、精神病學者ノ御意見モ聽キタイト思フテ居ルノデアリマス、私ノ質問ノ趣意ハ、此法案ニ反對スルノニ非ズシテ、其結果ノ及ブ所ニ付テハドウカ最善ヲ盡サレンコトヲ、熱心ニ希望スル者デアリマス

○丹羽政府委員 只今ノ御話ニ付テ一言申シテ置カウト思フノハ、七條八條ニ付テ色々御心配下サイマスル點ニ付キマシテハ、十分御考究ヲ願ヒタイト思ヒマスガ、不具畸形ノ子供ヲ見世物ニスルト云フコトニナレバ、斯ウ云フ子供ガ却テ澤山出來ルヤウニ獎勵スルノデハナイカト云フ御話ガアリマシタガ、サウ云フ點トハ全然關係ノナイ事柄デアアルノデアリマス、是等ノ子供ノ出來ル關係ハ、親ノ方ノ關係デアリマシテ、子供ノ方ハ生レテシマヒマシタナラバ、其取扱ニ付テハドウモ人道上適當ニ取扱フヨリ、方法ガナイノデハナイカト云フコト、又其不具畸形ノ子供ノ道德心或ハ羞耻心ト云フモノガ、能ク發達シナイデ割合ニ平氣デ居ルト云フコトガアッテモ、社會一般ニサウ云フモノヲ見セルト云フ事柄ノ、寧ろ風教道德ニ及ボス影響ノ方ガ、恐ルベキモノデアルト考ヘルノデアリマスカラ、是等ハ

○荒川委員 此畸形ノ兒童ガ見世物ニナッテ羞耻ノ感ヲ生ズルト云フコトハ、ソレハ既ニ感情ノ養ハレタ者ニ對シテ言ヘルノデアッテ、今日見世物ニナル者ハ羞耻ノ感シガナイノデアアル、シテ見レバ本人カラ見ルト、人ガ澤山來テモ一向耻カシク思ハナイ、サウ云フ道德的感シハ本人ノ感情性ニ依ルモノデアルカラ、普通人ノ常識カラ判斷シテ、曝シ物ニスルトハ實ニ氣ノ毒ナト言ウテ、其者ノ生活資料ニナルモノヲ奪フ必要ハナイノデアアル、殊ニサウ云フ者ヲ保護スルコトニナレバ、優生學上ソレヲ根絶スルドロカ、却テ獎勵スルヤウナ場合モ考ヘラレルノデアアル、私共ハ一體子供好キデアリマスカラ、ドウカシテ子供尊重ノ主義ヲ貫キタイノデアリマスガ、尊重スルトハ牴牾ノ愛ヲ指スノデハナイ、人間性ノ上カラ更ニ大キナ意味ガアラウト思フ、唯外カラ見テ可哀想ダト言フダケデハイケナイ、可愛イ子ニ旅ヲサスト云フコトモ、同じ意味デアラウト思フ、甜メタリ擦ッタリスルコトガ兒童愛護ニ非ズシテ、其源ニ遡ッテ其處ニ意義ガアルトスレバ——本人ガ羞耻ヲ感ズルナラバ、其嫌ガルノヲ押ヘテアラウト云フモ

併せて御考ヲ願ヒタイト思ヒマス、又公娼ノ廢止ノ問題ト比較シテノ御話デアリマシガ、私ハ公娼ハナイ方宜イ、止メル方ガ宜イト云フコトハ一面ノ觀察トシテ無論アルト思ヒマス、唯併シソレニ伴フ所ノ各種ノ考慮スベキ點ガアルカラ、俄ニドウスルト云フコトニ至ッテ居ラナイノデ、從來ノ狀態ガ引續イテ行ハレテ居ルト云フコトニ相成ッテ居ルノデアリマス、不具畸形ノ子供ヲ觀覽ニ供スルト云フ方ハソレト異リマシテ、之ヲ觀覽ニ供スルコトヲ止メマシテモ、何等社會ニハ困ッタ事件ハ起ラナイノデ、人道上社會ニ及ボス關係ヲ考ヘマスレバ、良イコトダケデアルト云フヤウニ考ヘテ居ルノデアリマシカラ、荒川サンハ特ニ子供ノ世話ニ付テハ御熱心ナ方デアリマシカラ、ドウゾ能ク一ツ御考究ヲ願ヒタイト思ヒマス

○田中委員 既ニ先輩ノ荒川サンカラ十二分ニ御質疑ガアッテ、大分判ッテ參リマシタ、洵ニ適當ナ法案ト思フノデアリマス、唯茲ニ此法案以外ニ裏面ニ行ハレテ居ル取締ニ付イテ、一ツ簡單ニ質問シタイト思フノデアリマス、數日來新聞ニ頻ニ出テ居リマス貫子ノ虐殺、虐待——既ニ社會局社會事業ノ研究會ニ懸ッテ、通過シテ居ルサウ

デアリマシガ、ソレハ里ノ子或ハ貫子ノ保護法案、金持ノ人ハ多クハ私生兒ニ金ヲ付ケテ他人ニ呉レル、其貫ッタ者ガ丁度新聞ニアリマシヤウニ、警官ニ判ル程ノ虐待デハナイケレドモ、裏面ニ於テハ實ニ辛辣ニ虐待スル、所謂營養不良ニ陥ルマデ之ヲ放ッテ置クト云フ極端ナ虐待ヲシ、或ハ又一方ニ金持ハ金ヲ付ケテ始末スル半面ニ、貧乏人ノ方ハアベコベニ自分ノ子供ヲ呉レテ金ヲ取ル、謂ハハ女ノ子ナドハ待合トカ、或ハ貸座敷ノヤウナ所ニ、金ヲ取ッテ賣ル譯デス、其子供ガ遂ニ新聞ニ現ハレルヤウナ結果ヲ來スノデアリマス、ソレデ目立タナイ虐待デアルケレドモ、既ニ新聞デアレ程ニ日々書立テ、居ル、斯ウ云フ方面ノ取締ニ關シマシテハ、法律ニ不備ガアルト思フ、ソレハ日本ノ法律デハ子供ヲ貰ッテモ、

段變ッテ來テ、目立タナイヤウニ、法律ノ網ヲ潛テ、謂ハハ進ンダ虐待ガ行ハレテ居ルノデアリマス、ソレニ付テノ取締上ノ手加減ヲ御聞キシタイ

○丹羽政府委員 只今ノ御質問ニ現ハレテ居リマスル所ノ御懸念ニ付テハ、洵ニ御尤

ナ點ガアルト思フノデアリマス、今日ノ社會事情カラ致シマシテ、貫子ヲスルトカ、或ハ金ヲ附ケテ養ヒ兒ヲ貰フ、或ハ又子供ヲ買フト云フヤウナコトガ往々行ハレテ居ルノデアリマシテ、ソレ等ガ子供ノ虐待ヲ誘發スル因ニナルト云フコトノ御心配ニ付

キマシテハ、吾々洵ニ同感ナノデアリマス、從來ハ只今ノ御話ノヤウニ、唯戸籍ノ届ダケ

デ——或ハ又届ラシナイデ居ル者モ澤山アルカト思ヒマスガ、サウ云フヤウナモノニ對スル取締ハ、一般ニ單ニ警察ガ犯罪ノ關係ニ於テ注意ヲシテ居ルト云フニ止ッテ居

ルノデアリマスルガ、此法律案ハ其點ニ付キマシテモ、十分考ヘマシテ、例ヘバ只今御話ノヤウナ特殊ノ業務デ子供ヲ貰ッタト云フヤウナ場合ニハ、此法ノ第八條ニ定メテ居リマスル所ノ府縣令等ニ於テ、ソレノ

届ヲサセル、サウシテ兒童保護ノ見地カラ之ヲ監督サシテ行ク、兒童保護ノ見地カラ或ハ警察官、或ハ市町村長、或ハ方面委員、

或ハ方面委員中ニ特ニ兒童ヲ保護スル者ヲ設ケル等ニ依リマシテ、サウ云フモノニ付キマシテハ、十分監督ヲ致スト云フ方法ヲ執リマシテ、從來ハ單ニ犯罪ノ方面カラ觀

察ヲ致シテ居リマシタノヲ、今回ノ法律ガ成立ヲ致シマスレバ、今後ハ之ヲ保護ノ見地カラ著眼致シマシテ、取締ッテ行クト云フコトニ致シタイト考ヘテ居リマス

○山根委員 本案ヲ提出セラレタコトヲ私

ハ非常ニ喜ブノデアリマスガ、本案ノ條文ヲ讀ンデ行キマス中ニ、疑問ヲ懷カザルヲ得ナイ節ガアリマシカラ、之ヲ御尋ヲ致シ

タイ、大體ノ方針ニ關スルコトモアレバ、或ハ條文ニ觸レルコトモアリマスガ、取交ゼテ伺ヒマス、第二條ノ「因テ刑罰法令ニ觸レ又ハ觸ル、虞アル場合」是ガ本法ノ目的ニナルノデアリマス、サウスルト此刑罰法令ト云フノハ、兒童虐待ノ立場カラ言フト、傷害罪ヲ構成スベキ場合、或ハ扶養ノ義務ヲ怠ッテ罪ニナル場合デアラウト想像スルノデアリマス、サウスルト、次ニ問題ニナリマスコトハ、第二條ノ一ニ「兒童ヲ保護スベキ責任アル者ニ對シ訓誡ヲ加フルコト」トアルノデス、即チ傷害罪ヲ構成スルヤウナ虐待事實ハ、此與ヘラレタ參考資料ニ多數書イテアル、斯ウ云フモノヲ若シ

正式ニ告發スルナラバ、親告罪デアリマセヌカラ、當然傷害罪トシテ處罰サルベキ性質ノモノデハナイカト思フノデアリマシガ、ソレハ一體傷害罪トシテ處罰サレナイモノデアルカドウカ、若シ從來ノ法規ニ依テ、傷害罪トシテ處罰サルベキモノデアリトスルナラバ、茲ニ「訓誡ヲ加フルコト」ト云フコトニナツテ居ルノハ、他面ニ刑法ヲ緩和スルコトニナリマスガ、刑法ノ處罰ト本法ノ第二條ノ趣旨トハ、ドウ云フ關係ニナルノデアリマスガ、尙ホ若シ刑罰法令ニ觸レルト云フコトヲ主眼ト致シマスルナラバ、先程荒川委員カラ御尋ニナリマシタ第七條ノ問題ハ、何レモ刑罰法規ニ觸レナイノデハナイカト思フノデアリマスガ、觸レル虞ハアルカモ知レマセスガ、少クトモ第七條ノ中ノ「不具畸形ノ兒童ヲ觀覽ニ供スルコト」ト云フヤウナコトハ、何レノ刑罰法規ニモ恐ラク觸レナイデアラウト思ヒマス、第二ノ「兒童ヲシテ乞食ヲ爲サシメ又ハ兒童ヲ用ヒテ乞食ヲ爲スコト」ト云フコトハ、刑罰法規ニ觸レル虞ハナイト思フ、唯第三ノ問題ハ、是ハ刑罰法規ニ觸レルガ如キコトヲシテ、刑罰ヲ受ケルト云フコトモアリ得ルト思ヒマス、第三ノ方ハ必シモ刑罰法規ニ觸レナイコトモナイ、又

刑罰法規ニ觸レル虞ガアルト云フコトモ考ヘラレルノデアリマス、サウ云フ風ニ考ヘマスト云フト、此第二條ニ本法ノ目的ヲ明示シテ居ルコトガ、第七條ニ於テ本法ノ目的外ニ出テ行クコトニナルノデハナイカ、斯様ニ考ヘルノデアリマスガ、御意見ヲ伺ヒタイ

○丹羽政府委員 第二條ニ定メマシタル「刑罰法令ニ觸レ又ハ觸ル、虞アル場合」ト云フ點ニ付テノ御尋デアリマスルガ、刑罰法令トアリマシテモ、刑法ニハ限ラナイ積リデアリマス、而シテ御話ノヤウニ、其主ナルモノハ或ハ暴行トカ、傷害トカ、或ハ監禁トカ云フヤウナ事柄ニ相成ッテ行クト思フノデアリマスガ、ソレ等ノ刑罰ニ觸レタ者ヲ檢舉シ、刑ヲ科スルヤ否ヤト云フ方ハ、別ニ刑事政策ノ上ニ於テ、刑事訴訟法トノ關係デ行ハレテ行クモノデアルト考ヘテ居リマスルノデ、是デ訓誡ヲスル爲ニ刑罰ノ方面等ヲ緩メルトカ、緩メナイトカ云フヤウナ關係ハ、ハッキリ致サナイト思フノデアリマス、唯此處デ訓誡ノ如キモノヲ、先ヅ一ツノ保護手段ト致シマシタコトハ、事實ニ於キマシテ、例ヘバ親ガ子ヲ虐待シテ居ルト云フヤウナ場合ニ、突然此第三ノ處分デアリマスル所ノ、其子供ヲ外ヘ連レ

テ行ッテ世話ヲスルト云フコトヲ直ニシナクトモ、十分訓誡ヲ與ヘレバ餘程良クナルノデハナイカト云フ見込ノアリマス場合ニ於テハ、訓誡ヲ施シ、或ハ監護ニ付テ適當ナル條件ヲ付スト云フコトニ依リマシテ、此親權者、後見人、或ハ其他ノ保護責任者カラ、必ズシモ子供ヲ離シシマフト云フコトヲシナイデ、他人ニ預ケルヨリモ、家ニ置イタ方ガ宜イト云フ場合モアル、十分親ガ改心ヲシテ氣ヲ付ケルト云フコトガ必要デアルト云フ場合ニハ、本法ガ人道的ノ立場カラ、道德的ノ考カラ立法致サレテ居リマスル關係カラ、先ヅ訓誡スルト云フコトガ適當ナ場合ニハ訓誡ヲ致ス、併シ訓誡ヲシテモ到底見込ガナイト云フ時ニハ、第三ノ手段ヲ執ルコトモ出來ル譯デアリマス、ソコハ此三ツノ中ノ保護處分デ、適當ニ致シタイト思ヒマス、ソレカラ第七條ノ點ニ付テノ御尋デアリマシテ、第七條ハ刑罰法令ニ觸レ又ハ觸レル虞ガアルト云フコトニ入ルノデハナイカト云フコトデアリマスガ、此點ハ本法ガ第七條ニ違反シタモノニ付テ、罰則ヲ定メマシタ關係上、矢張此中ニ入ッテ參ル譯デアリマス、隨ヒマシテ他ノ刑罰等ニ觸レル場合ト同様ニ、第二條ノ關係ニ於キマシテ之ヲ適當ニ保護スル所ノ

處分ガ、出來ルト云フコトニ致シタ譯デアリマス

○山根委員 其處ガ問題ニナルト思フノデアリマス、兒童ニ傷害ヲ與ヘタ者ガ——事實ハ此處ニ社會局カラ與ヘラレタ調査ニ澤山アル、其報告書ニ依リマス、其場合ニ今日マデハ之ヲ訓誡シテ、告發シナイト云フコトニナツテ居ルノデアリマス、其程度ノコトヲ此行政手續デ爲サラウト云フコトデアリマスカラ、今日ノ事實ヲ其儘法文ニ書キ現シタ形ニ見エルノデアリマス、是ハ事實問題カラ言ヘバ、傷害ト言ッテモ親ガ子ニ與ヘタ場合、親ハ子ニ對シテ絕對ノ權利ヲ持ッテ居ルモノトハ私考ヘマセヌ、サウ云フ觀念ヲ主體トシテ申上ゲマス、今日親ハ子供ニ少々ノコトヲシテモ權利ダト云フヤウニ考ヘテ居リマス、其考ヘ方デ子供ニ怪我ヲサセタ所デ、ソレハ暴行傷害ニハナラスト思ヒマスガ、刑法ノ嚴密ナ立場カラ言ヘバ、ナルノデハナイカト思フ、其ナルモノヲ檢事局ハ知ラナイデ居ル、巡查ガ行政的ニ處置ヲシテシマッテ居ルカラ、檢事局ハ之ヲ知ラナイ、知ッテ居レバ檢事局ハ之ヲ起訴シヨウト云フ考ヲ起サナイトモ限ラナイ、其場合ニ警察ノ方デハ、兒童虐待防止法ノ第二條ニ於テ、自分等ノ方デ訓誡ヲ與

ヘテ然ルベキモノト認メル、吾々ハ法律ノ根據ニ依テ検事局ノ御手傳ハ御免ヲ蒙ルト云フ議論ガ、起ッテ來ハセスカト思フ

○丹羽政府委員 大體此法律ノ建前ハ、兒童ヲ保護スルト云フ關係カラ執行ヲ致シテ行ク積リデアリマシテ、當然ノ權限トシテ、此法ノ施行ヲ警察ニ委ネル考ハナイノデアリマス、唯只今御話ノヤウナ場合ニ、警察官ハ犯罪ノ事實アリトシテ捜査ニ取リ掛ル、ソレカラ社會事業關係、或ハ社會課等ノ方面ノ者ハ、之ヲ保護スルト云フ立場カラ本法ノ手續ニ進ンデ行ク、詰リ地方長官トシテハ兩方ノ權限ヲ持ッテ居ルト云フ關係ニナリマスガ、警察ノ方面ハ警察トシテ檢事ノ指揮ヲ受ケ、或ハ檢事ノ指揮ヲ俟ッテ適當ニ處置ヲ致スコト、考ヘマスノデ、本法ガソレヲ防ゲル點ハナイト考ヘマス、訓戒ヲ與ヘルト云フコトヲ書キマシタ趣旨ハ、何處マデモ道德的ニ子供ヲ取扱フコトヲ勸メタイ、事件ガ虐待ニ涉リ或ハ刑罰法令ニ觸レル程度ノモノガアルカラト言ッテ、直ニ子供ヲ引渡シマス云フコトハ、到底出來ナイ場合モアラウカラ、サウ云フ場合ハ訓戒ヲシタラ宜カラウト云フコトニ致シテ居ルノデアリマス、ソレカラ刑罰法規ニ觸レルトカ、觸レナイトカ云フコ

トハ宜イデハナイカ、サウ云フ規定ガナクトモ虐待ト云フコトデアレバ、直ニ之ヲ保護シテ宜イデハナイカト云フ御考モアッデノ御質問ト思ヒマスガ、ソレハ虐待ト云フコトニモ色々アリマスガ、ドウモ虐待ト云フダケデ、直ニ行政處分ヲ致スノハ多少明瞭ヲ缺ク、ソコデ刑罰法規ニ觸レ又ハ觸レル虞アルト云フ所マデ行キマスレバ、先ヅ虐待ト云フ程度ガハッキリ致シマスノデ、本法ヲ處理スル上ニ於テ適當ニ行ケル、親ダカラ子ヲドウシテモ宜シイト云フコトハ言ヘナイ、親ハ親トシテ必要ナ取扱ヲシナケレバナラヌモノト考ヘテ居ルノデアリマスガ、併シ親子ノ仲ニ立チマシテ、子供ヲ保護スルト云フ行政權ヲ發動スルノデアリマスカラ、虐待ト云フ點ニ付テ相當明瞭ナ意義ヲ與ヘタイト云フ考カラ、斯様ナ規定ヲ致シタノデアリマシテ、決シテ司法權ノ發動ナリ刑罰法令ヲ緩和スルトカ、其執行ヲ鈍ラセルト云フヤウナ考ハ、持ッテ居ラヌノデアリマス

○山根委員 其點ハモウ少シ議論ガアリマスガ、後廻シニ致シマス、第三項ノ兒童ヲ保護スベキ責任アルモノハ云々、其他適當ナル施設ニ委託スルト云フノデスガ、サウ云フ施設ガ現在日本ニ存在シテ居ルノデス

カ、本法ヲ施行スル爲ニ其施設ヲ設ケシメ、又ハ官ニ於テ之ヲ設ケテ、此處置ヲ爲スニ遺憾ナカラシメルノデアリマスカ

○丹羽政府委員 適當ナ施設ト云フノハ、現在アルモノトシマシテハ、例ヘバ養育院或ハ育兒院ノヤウナモノデアルト思ヒマス、是等モ漸次救護法ノ實施以來設備ヲ擴張シテ居リマスノデ、其收容力ハ大分増シツ、アル現況デアリマス、又本法制定ノ日ヲ待チ倦ンデ、一部有識者ガ一ノ後援組織ヲシテ、斯ウ云フ兒童ヲ引受ケヨウト云フ人モ、目下ソレノ親切ナル活動ヲサレテ居ルヤウナコトヲ聞イデ居リマス、其點モ御參考ニ申上ゲテ置キマス

○山根委員 ソコデ斯ウ云フ兒童ヲ親戚其他私人ノ家庭、又ハ適當ナル施設ニ委託ヲシテ置クノデス、此中ニハ學齡以下ノ兒童モアルト思ヒマスガ、其學齡兒童ヲ就學セシムル義務ハ、何人ガ負フノデアリマスカ

○丹羽政府委員 現在育兒院ニ居リマス者同様ニ、是ハ學校ヘ通學サシテ居リマス、今後本法ノ施行ニ於キマシテモ同様ニ、通學ヲサセルコトニ相成ルト思ヒマス

○山根委員 育兒院ニ居ル者ハ、恐ラク大部分孤兒デアラウト思フ、併シ本法ノ謂フ所ノ者ハ、孤兒デナイモノガ殆多數デア

ラウト思フ、ソレヲ親戚、私人ノ家庭其他適當ノ施設ニ入レテ置ク、ソコデ小學校令ヲ見マス「學齡兒童保護者ト稱スルハ學齡兒童ニ對シ親權ヲ行フ者又ハ親權ヲ行フ者ナキトキハ其後見人ヲ謂フ」トハッキリ決メテ居ル、其保護者ハ就學ノ始期ヨリ終期ニ至ル迄、兒童ヲ就學セシムル義務ヲ負フト言ッテ義務ヲ負ハシテ居ル、然ルニ親權者若クハ後見人ノ所カラ、子供ハ餘所ニ連レテ行ッテ扶養サレテ居ル、サウスルト親權者ハ小學校令ニ依ル所ノ義務ヲ果スベキコトニナリマスガ、其場合法律的關係ハ、如何様ニ御取扱ニナル御積デアリマセウカ

○丹羽政府委員 他人ノ家庭又ハ適當ナル施設ニ委託シタ場合ニモ、學校ニ通學セシムルコトニ事實上取計ラフヤウニ相成ルダラウト思ヒマス、其點ハ少年教護法ニモ同ジヤウナ所ガアルト思ヒマス

○山根委員 サウスルト、學校ニ行ッテ居ル子供ノ保護者ト云フノハ、本當ノ親權者若クハ後見人ナノデス、ソレガ保護者會トカ、兒童ノ行績ニ付テ相談スルト云フトキニ、學校ハ誰ヲ相手ニスルカ、小學校令ニ依レバ、本當ノ保護者デアリマスガ、ソレガ遠方デ子供ハ近クノ家ニ委託シテアルヤウナ時デス、教護法ノ場合ニハ、教護院ニ居ル

間ハ教護院長ガ親權ヲ行ヒマスカラ、ハッキリシテ居リマス、出タナラバドウスルカト云フコトハ大分議論ヲシマシタガ、結局親ニ責任ヲ持タセルコトニナッタノデス、併シ本法ニ於テハドウスルノデスカ、是ハ文部省トモ御打合せニナッテ居リマスカ

○丹羽政府委員 是ハ委託ノ内容トシテ決メラレルモノデアリマス、保護者カラ非常ニ離レテ居リマスル兒童ヲ、學校デハ別ニ其土地ニ居リマスル保護者ヲ定メテ、之ヲ保護者會ニ出席サセルヤウナ取扱ヲ致シテ居リマス

○山柘委員 親戚ニ預ケテ居ルノハ、任意的デアッテ、是ハ強制的ニ預ケルノデアリマスカラ、其點デ預ッタ家ト親權者、若クハ後見人トノ間ニ爭議ガ起ルト思フノデス、例ヘバ英吉利デハ學校ニ對スル保護者ノ權利ハ父ダケガ持ッテ、母ハ持タナイノデス、女權ノ嚴シイ所デ、此處ニ爭ヒガ起ッテ居ル、私ハ是ガ必ズ起ルト思ヒマス、殊ニ保護者ハ色々ナ子供ニ對スル特別ナ關係デ虐待ガ行ハレルノデス、サウシテ學校ハ預ッタ先ニノミ通知ヲスル、本當ノ親ニハ通知ヲシナイ、私ハ此爭ヒガ起ル前ニ圓滿ニ解決シナケレバナラスト思フノデアリマス、ソレカラ第四條ノ費用ノ點ハ勅令ニ定ムル所ニ依リ本

人又ハト云フ本人ト云フノハ誰ノコトデスカ

○丹羽政府委員 本人ト云フノハ、收容ヲサレル所ノ兒童ヲ謂ヒマス、隨ヒマシテ兒童ニ財產ガアルト云フヤウナ場合デナケレバ、問題ニナラナイコトデアリマス

○山柘委員 是ハマダ扶養ノ義務ノ下ニ在ル子供ナノデスカラ、子供ニ負擔ヲ負ハセテ居リマスガ、御考慮ヲ願フ譯ニ行キマセヌデセウカ、差押ヘニ行ッテ見タラ、本人ニ財產ガナカッタト云フヤウナコトハ、少シオカシイト思フノデアリマス

○丹羽政府委員 是ハ其兒童ノ世話ヲシタ費用デアリマスカラ、本人ニ財產ガアレバ本人カラ取ル、必ズシモ差押ニ行カナクテモ宜イト思ヒマス、必ズ本人カラ取ルト云フ譯デアリマセヌデ、適當ナ扶養義務者或ハ財產管理人ガアレバ、ソレカラ取ルト云フノデアリマス

○山柘委員 是ハ此程度ニシテ、先程荒川委員カラ疑問ヲ出サレタ點ニ付テ、私モ質問シタイト思ヒマス、第一ノ不具兒童ヲ觀覽ニ供スルコト、是ハ先程荒川委員ノ御話ノ中ニ、不具畸形デアッテ、右手ガナクテ左手デ何カスル、或ハ足デ藝ヲスル、不具ナ

ルガ故ニ、特別ナ藝ヲシテ之ヲ見セテ金ヲ取ル、是ハ見世物ノ中ニハ澤山アルノデアリマス、不具ヲ見セルノデハナイ、藝ヲ見セルノデス、是ハ如何ニナルノデアリマスカ

○丹羽政府委員 只今ノ御質問デアリマス不具畸形ノ子供ガ、何カ藝ヲスルト云フコトハ、不具デアアル爲ニ、何ト言フカ、獵奇的ノ興味ヲ唆ルト云フ範圍内デハ、是ハ人道上認ムルコトガ出來ナイト思ヒマス

○山柘委員 例ヘバ兩手ガ無クナッテシマッタ、ソレカラ口デ筆ヲ啞ヘテ非常ニ巧ク字ヲ書クト云フヤウナ藝ヲ覺エル場合、小サイ子供ナド實ニ巧ク字ヲ書ク、是デ親ガソレヲ連レテ出テ、手ノナイ子供ガ巧ク字ヲ書ク、ソレヲ一枚五錢デ皆ニ見セテ賣ルト云フヤウナコトハ、ナキニシモアラズデ、事實左様ナコトハアルノデアリマス、ソレヲ觀覽ニ供スルト云フコトハ之ヲ止メテ仕舞ハナケレバナラス、之ヲ爲ス者ハ罰金ニ處セラル、斯ウ云フヤウナコトハドウカト思フノデスガ、如何デゴザイマセウカ

○丹羽政府委員 只今ノ御話ノヤウナコトカラ致シマス、ソレガ不具畸形デアアルガ故ニ見物人ガ來ルト云フヤウナコトナラバ、是ハ避ケテ、ソレハ救護法其他ニ依テ寧ロ救

助ヲシテ、藝ヲ覺エテ立派ナ畫家ニナル、是ハ少シモ咎ムルベキ理由ハナイト思フ、口デ書イタ字ガコンナニ立派ニナッタト云フコトハ、少シモ差支ナイト思ヒマスルガ、手が無クテ變ナ恰好ヲシテ字ヲ書ク、サウ云フ所ニ興味ヲ持ッテ見物人ガ寄ッテ來ルト云フヤウナ場所ニ子供ヲ置キマスコトハ、其子供ノ將來ニ取リマシテ非常ナ精神的ノ打撃ニナリマスシ、人道上サウ云フモノヲ見テ見物人ガ樂シムト云フコトモ、寧ロ避ケシムルコトガ至當デアルト私ハ考ヘルノデアリマス

○山柘委員 其二項ノ子供ヲ乞食ニ出サセナイト云フノデアリマスガ、兒童ダケノ意味デアアルカ、或ハ其他ノ附添人ガ附イテノ場合ヲモ含ムカ、ハッキリ致シマセヌガ、例ヘバ女ガ乞食ニ出ル、乞食ニ出ルト云フト必ズ刑罰ニ處セラル、カト云フト、禁ゼラレテハ居ナイ、出來ルダケ警察犯處罰令デ出來ナイヤウニサセテアルガ出ル、其時ニ子供ヲ負ウテ出ル、ソレカラ此頃ハ他所ノ子供ヲ借りテ連レテ、憫ミヲ乞ウテ金ヲ餘計貰フト云フモノモアルノデアリマスガ、本當ノ子供ヲ連レテ出ル場合モアリマス、子供ハ連レテ出ルガ、先程荒川君ノ言ハレルヤウニ、親モ子供モ金ニナルト云フ、デ

アリマスガ結局今後ハ子供ヲ連レテ出テモ、出ナクテモ、兎ニ角子供ハ連レテ出ルコトガ出来ナイト云フコトニナルト、親ダケガ乞食ニ出ナケレバナラヌ場合ガアル、ソレハ事實デアリマス、法令デ止メナイデモ親ハ乞食ニ出ナケレバナラス、其爲ニ偶、子供ヲ連レテ出ルト罰セラレルカラ、子供ヲ家ニ置イテ行カナケレバナラスコトニナル、其爲ニ子供ヲ置イテ行クコトハ大ナル負擔デス、私ハ子供ヲ乞食ニ連レテ出ルコトハ出来ルダケ避ケタイト思ヒマスケレドモ、ドウシテモ親ハ子供ヲ連レテ出ザルヲ得ヌノデアリマス、ソレデモ一切子供ハ連レテ出ラレスノカドウカ之ヲ伺ヒマス

○丹羽政府委員 兒童ヲシテ乞食ヲ爲サシメ、又ハ兒童ヲ用ヒテ乞食ヲ爲スト云フコトヲ擧ゲテ居リマスノデ、親ガ子供ヲ連レテ行ツテ其子供ヲ道具ニスル、或ハ乞食ノ親方ガ子供ヲシテ乞食ヲ爲サシムル、總テ子供ト云フモノヲ道具ニ使ツテ乞食ヲ爲スト云フコトヲ禁止スル趣意デアリマシテ、道具ニ致サナイデ、已ムヲ得ズシテ母親ガ乞食ニ出ル時、子供ヲ背負ツテ出タト云フヤウナ、道具ニ致スノデナイ限りハ、本法デハ關係ガナイコトニナルノデアリマス、尤モ只今乞食ハ吾々ノ眼ニ街頭デ盛ニ觸レルノ

デアリマスガ、是ハ全然法ガ今日マデ許シテ居ルト云フ譯デハナイノデアリマシテ、警察犯處罰令ニハ乞食ヲ爲シ又ハ爲サシムル者ハ禁止シテ、刑罰ニ附シテ居ルノデアリマス、是ハ兒童ニ限ラズニ禁止セラレテ居ルノデアリマスガ、マダ併シ實際上ソレヲ漏レマシテ、可成リ吾々ノ眼ニ觸レルト思ヒマス、此處デハ兒童ヲ道具ニ使ツテ金ヲ得ル、乞食ヲスル、或ハ乞食ヲサセルト云フコトヲ、禁止致シタイ考デアリマス、ソレカラ荒川サンノ御尋ノ中ニモ、又只今モノレニ關聯シテノ御尋デアリマスルガ、子供ガ居ル爲ニ負擔ニナル、ダカラソレニ乞食ヲサシテ稼ガセルト云フノダ、斯ウ云フコトデアリマスガ、是等貧困ニシテ生活シ得ザル者ニ付キマシテハ救護法ニ依テ漸次救済ガ出来ルノデアリマスカラ、決シテ虐待ヲスル積リデハナイ、併ナガラ食ヘナイノダ、斯ウ云フモノニ付キマシテハ、救護法ニ依テ救済ヲ致スコトガ出来ルヤウニ相成ツテ居リマス、乞食ハ何處ノ國デモ禁止ハサレテ居ルケレドモ、自然法律カラ零レテヤツテ居ル、斯フ云フヤウナ狀態ニアルノデアリマスガ、漸次是ハ救護法或ハ救護施設ナドニ依テ人ノ眼ニ觸レナイヤウニスル、子供デアリマスレバ益、斯ウ云フモノヲ施

設致シマシテ、十分ナル教育ガ出来ナイノニシテモ、手職ヲ覺エルトカ、何トカ云フヤウナ方法モアルノデアリマスカラ、街頭ニ寒氣ニ凍エテ居ル者ヲ抛擲スルト云フヤウナ事柄ハ、ドウシテモ止メナケレバナラス、唯止メタ後デ親モ食ヘナイデヤナイカ、併シ子供ヲ道具ニ使ツテ乞食ヲスルコトダケハ止メサシテ、自分ノ家庭ニ置クナラバ、ソレハ救護法ニ依テ救護モ出来ルト云フコトニ依テ、是等ノ社會ノ暗イ方面ニ、相當ノ救援ヲ與ヘルト云フコトニ致ス精神デ、出来テ居ル次第デアリマス

○山柙委員 ソコデ第七條ノ御趣旨ハ能ク分ツテ居リマス、輕業曲馬ノ點ニ於テ、荒川サント稍同ジヤウナ考ヲ有ツテ居ルヤウナ點モアリマス、是ハ先程荒川サンガ遊廓ノ御話ヲナサツタノデアリマスガ、ア、云フコトヲスルノハ罪惡デアル、非常ナ罪惡デアルカモ知レマセス、此點ハ一、二ヨリモ三ノ問題ハ、何カソコニ制限ヲ附スル必要ハナイカ

〔中野委員長代理退席、委員長著席〕
○山柙委員 全然曲藝ヲ十四歳以下ノ者ヲ他人ノ觀覽ノ前デ見セシメルコトハ出来ナイ、斯ウ云フ風ニ規定シテシマフノニハ、モウ少シ斯ウ云フ世ノ中デアリマスカラ、裕

リノアルヤウナ、止メタヤウナ、止メヌヤウナコトデ、非常ナル罪惡ヲ見逃スヤウナ、見逃サヌヤウナコトニシテ行ク規定ニシタ方ガ、宜クハナイカト私ハ思フノデアリマス、彼等トシテハ、實ハ生活ノ問題ニ觸レルノデアリマス、今ノ御説デ、第二ノ乞食ノ問題ハ、警察犯處罰令ニ依テ一體大人ノ乞食モ處罰セラレナイ、斯ウ云フコトニナツテ居ルトスレバ、態々斯様ナコトヲ茲ニ書上ゲテ、眼ニ立テヌ方ガ却テ法ノ精神ヲ明カニスルモノデハナイカト考ヘラレルシ、實際ハ其方デ取締レバ宜イノデスカラ、大人ハ手加減シテ居ル、ソレヲ子供ノ所ハ手加減シナイ方法ニスレバ宜クハナイカ、警察犯處罰令ノ不備ナ點ヲ法律ヲ以テ補フト云フヤウナ形ハ、妙ナコトニナリハシナイカ、斯ウモ思ハレルノデアリマス、第七條ノ法文ノ書方ハ、モウ少シ何カアリハシナイカト思ヒマス、尙ホ先程カラ救護法ニ依テ斯様ナ者ノ生活ハ保障スレバ宜シイト云フ御話デアリマス、是ハ御尤デアラウト思ヒマス、併シソレガ洩レルノデアリマスカラ、サウ云フ必要ヲ生ジテ來ルノデ、救護法ガ徹底シテ來レバ第七條ハ存在シナイデモ宜イ譯デアリマス、救護法デ旨ク行カヌノデ、逃道ヲ潛ツテ行カラ斯ウ云フコト

ニナル、親モ好ンデ、救護法デ生活出來ルナ
ラ、斯様ナコトヲヤル者ハナイ、又貰ヒ子デ
モ能ク救護法デ生キ得ルトスルナラバ、斯
ウ云フコトニナル氣遣ハナイノデアリマス
カラ、ソレヨリハ寧ロ此救護法トノ關係ヲ
能ク考ヘテ、斯ウ云フ事實ニ付テハ救護法

デ徹底的ニ斯様ナコトガナカラムルヤウ
ニ、虐待防止法デ行カズニ、救護法デ始末ヲ
スル方ガ、寧ロ法律トシテモ感ジガ好イノ
デヤナイカト思ヒマス、本日ハ御急ギノ方

モアルヤウデアリマスカラ、細カイ議論ハ
致シマセヌガ、一應此次ノ機會マデニ御考
慮ヲ願ヒタイト思ヒマス、ソレニ關聯致シ
マシテ、第九條ニ行クノデスガ「禁止若ハ制

限ヲ爲ス爲必要アリト認ムルトキハ當該官
吏又ハ吏員ヲシテ」トアルガ、先程ノ御説
明ノ中ニ、本法ノ施行ハ警察官吏ニヤラシ

メルト云フ趣旨デナイト云フ御話デアル、
地方長官ガ責任ヲ持ッテ居ッテ「當該官吏又
ハ吏員ヲシテ」トアルガ、何カ本法施行ニ

必要ナル爲メ、特別ノ官吏若クハ吏員ヲ置
カレルノデアリマセウカ、ソレヲ伺ヒタイ
○丹羽政府委員 官吏吏員ヲ特別ニ置クカ
ト云フ質問デアリマスガ、差當ッテ從來ノ
職員ヲ活動サセル積リデアリマス、併ナガ
ラ從來ノ官吏吏員ダケデハ不十分ト思ヒマ

スカラ、方面委員等ノ手ヲ煩ハス必要ガア
ルト思ヒマス、方面委員ハ救護法ノ仕事バ
カリデナク、色々社會ノ裏面ノ方ニ通ジテ、
色々ノ世話ヲスルト云フヤウナ關係ニアリ
マスカラ、此方面モ適當ナ人ニ活動シテ貰
フコトニ致シタイト思ヒマス

○山根委員 地方ノ農村ニ行クト、斯ウ云
フ問題ハ少イカモ知レマセヌガ、都會ニハ
斯ウ云フ仕事ガ密集シテ居ルヤウニ考ヘラ
レル、ソレデ少年法竝ニ私共ガ先般議決致

シマシタ少年救護法ニ依リマスト、少年保
護師、保護員、若クハ少年救護員ト云フヤ
ウナモノヲ置クコトニナッテ居ルノデアリ
マス、即チサウ云フコトヲ始終氣ヲ付ケテ

世話ヲスル人ヲ置クコトニナッテ居ルノデ
アリマスガ、此虐待防止ニ付テハ、虐待防
止ニ關スル會ガ出來ルラシイノデアリマス

ガ、英吉利アタリニモサウ云フ會ガアツタ、
サウ云フ會ノ人ガ政府ノ手先ニナッテ世話
ヲシテ呉レルヤウニ連絡ガ付イテ行ク、若

クハ方面委員ニモ手配ヲスルトカ、斯ウ云
フコトノ手配ヲ一應決メテ置カレルコト
ガ、法律ノ施行上必要デアッテ、サウ云フ手
配ヲ決メズニ本法ヲ制定シテモ、其手順ガ
旨ク行カヌノデハナイカト思ハレマス、假
ニ種々ノ事情デ今日役人ヲ殖ヤスコトガ困

難デアルトスレバ、地方ノ吏員若ハ官吏ニ、
仕事ヲサセテ宜イノデアリマスガ、其時ニ
ハ何カ適當ナ名前デモ附ケテ、其處ニ條文
ニ書イテ置クコトガ必要デアリマス、方面
委員ノ場合ハドウ云フ條文ニナッテ居ルカ

知リマセヌガ、方面委員ノ職務ノ中ニ、斯
ウ云フコトヲ書入レテ置ク、何カ本法ヲ施
行スルニ手足トナルベキモノガ存在シナケ
レバナラスカラ、其コトヲ本法ニ於キマシ

テ、若クハ方面委員ノ規定ヲ改正スルト
カ、様々ノ方法ニ於テ、手先ヲ作ルト云フ
コトヲ、本法ニ規定セラレルコトガ必要デ
ハナイカト思ヒマス、私ハ意見ハ大體同シ
デアルト思ヒマスカラ、其方法ヲ御考ヘ願
ヒタイト思ヒマス

○丹羽政府委員 只今ノ山根君ノ御注意ノ
點ニ付キマシテハ、私共モ考ヘテ居ル所デ
全ク同感デアリマス、本法施行ニ至ル間ニ

於テハ、例ヘバ方面委員ニ付キマシテハ、
府縣令デ斯ウ云フ風ニスルト云フコトヲ定
メテ行ク考デアリマス、ソレカラ只今御氣

付ノ少年法ニ於ケル少年保護師ノ如キモ
ノ、或ハ少年救護員ノ如キモノ、制度ト云
フコトニ付キマシテモ、私ハ全然同感デア
リマス、唯差當ッテハ方面委員ノ如キ制度
ガ既ニ存在スルノデアリマスカラ、之ヲ活

用スル方法ヲ本法施行ノ時マデニ、十分ニ
考ヘタイト思ッテ居リマス、大體御注意ノ
點ニ付キマシテハ、吾々モ同感デアリマス
○牧野委員長 本日ハ此程度ニ止メテ散會
致シマス、明日ハ午前十時ヨリ開會致シマ
ス

午後三時三十五分散會

昭和八年三月十三日印刷

昭和八年三月十四日發行

衆議院事務局

印刷者 民友社印刷所